

平成20年度 第7回見沼区区民会議 議事録

日 時	平成20年11月27日（木） 18:30～20:30
会 場	見沼区役所 大会議室
出席者 (敬称略)	<p><委員> 伊藤邦介(公募委員)、大川野英子(見沼区民生委員・児童委員協議会)、小野達二(NPO法人 自然観察さいたまフレンド)、合谷憲治(青少年育成さいたま市民会議 見沼区連絡会)、小島章次(さいたま市大宮文化協会)、桜井定夫(大宮医師会)、白瀧康次(NPO法人 地域人ネットワーク)、田口和子(さいたま市保健愛育会 見沼区支部)、中澤恒雄(公募委員)、中村とさ子(公募委員)、西尾真治(公募委員)、野崎初太郎(見沼区自治会連合会)、林一三子(まちづくり市民ネットワーク・さいたま 見沼区部会)、高橋年雄(七里地区社会福祉協議会)、丸山深雪(さいたま市交通安全保護者の会(母の会)見沼支部)、宮本英典(さいたま市PTA協議会 見沼区連合会)、盛香織(芝浦工業大学)</p> <p><見沼区> 浅見孝雄(区長)、櫻沢健司(区民生活部長)、大澤成夫(健康福祉部長)</p> <p><事務局> 中村友一(区民生活部コミュニティ課長)、金井利夫・長谷川彰・鈴木喜菜(区民生活部コミュニティ課)</p> <p><コンサルタント> 三浦匡史、安部邦昭 (NPO法人都市づくりNPOさいたま)</p> <p><傍聴者> 0名</p>
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 前回議事録の確認 (2) 部会報告確認事項 3. その他 4. 次回開催日程 5. 閉会
資 料	資料1. 平成20年度 第6回見沼区区民会議 議事録案 資料2. 見沼区生活安全標語選定決算書 資料3. ネットワーク部会報告 資料4. 第2回拡大区民会議中間報告書 資料5. 広報委員会報告 資料6. 見沼区区民会議だより第14号 資料7. 平成20年度活動報告書 構成素案 資料8. 活動整理のためのマトリックスの素

以降は、委員の発言等に基づき、会議内容の骨子をまとめたものです。従って、会議の趣旨や発言の関連性に照らし、同様の意見の集約、発言順の編集等を行っています。

■議事

(1) 前回議事録の確認

特に変更無し。

(2) 部会報告確認事項

[自然環境部会]

<部長より報告>

- ・部会としての報告事項は、特になし。
- ・区民会議だより第14号第2面の記事「てくてく見沼」の中の「カントウヨメナ」は、「ミソソバ」の誤り。

[生活安全部会]

<部長より報告>

○標語募集について

- ・見沼区ふれあいフェアにて、表彰式を執り行った。一般応募の1名の方がご都合によりご欠席だったが、その他の方々にはご参加いただいた。
- ・標語看板は、ふれあいフェアまでに作製済みである。片柳地区は既に掲出済みであり、その他の地区も、関係機関と相談の上、年内を目途に掲出をお願いしたい。

○マナー啓発活動について

- ・ティッシュペーパーの配付を進めてきたが、あと3箱(1500個)くらい残っている。600個はコンサートで使うが、残りは地区のイベントなどでぜひお配りいただきたい。

[ネットワーク部会]

<部長より報告>

※配布資料「ネットワーク部会報告」「第2回拡大区民会議中間報告書」を参照

○見沼区ふれあいフェアについて

- ・見沼区ふれあいフェアにブース出展し、無事に終了した。拡大区民会議の中間報告を行い、当日、追加の意見を付箋などで書き込んで貼っていただくようにしたほか、FAXでも募集した。現在までに、1件の応募があった。

○拡大区民会議の取りまとめについて

- ・中間報告書を作成し、テーマ毎にどんな議論があったかをまとめた。
- ・本日、とりまとめ案についてご意見を頂きたい。

・次回全体会で拡大区民会議報告書（案）を全体で議論し、1/29の全体会で完成としたい。
※拡大区民会議とりまとめ案を説明。

○ニューイヤーコンサートについて

・区民会議だより第14号にて、コンサートの実施予告を掲載した。

（質疑）

委員：拡大区民会議のとりまとめについて。ワークショップでは言いつばなしのものが多かった。これをストレートに行政に要望するのはどうかと思う。例えば、見沼代用水のフェンスの撤去については、自然に護岸に戻すことも併せて要望する必要がある。また、内容的にも偏りが見られる。発言のまとめとしては良いが、“区民会議の意見”としての扱いは止めた方がよい。

部長：タイトルを「主な発言のとりまとめ」としたい。

委員：同様に、「市政・区政に提言すること」と断言することも心配である。むしろこの部分は、3期の全体の活動報告書にまとめてはどうか。

会長：区民会議全体の報告書との整合性を踏まえ、ご検討いただきたい。

[広報委員会]

<委員長より報告>

※配布資料「広報委員会報告」「見沼区区民会議だより第14号」を参照

- ・区民会議だよりが仕上がった。間もなく家庭にも配られる。
- ・第15号については、次回の全体会で原稿執筆のお願いをしたい。

（質疑）

会長：第3期の最終号には、全員の集合写真を是非掲載していただきたい。

(3) その他

○見沼区生活安全標語選定決算書について

※事務局からの説明の後、丸山氏より監査報告がされた。

（質疑）

委員：通信運搬費の支出は800円だが、看板の運搬には費用は掛からないのか？

事務局：通信運搬費については郵送費である。看板の納品時の運搬費用は、看板作製業務委託料に含まれている。また、各地区への看板設置にあたっては、各担当委員にボランティアで運搬していただくことになっている。

※決算書は、全会一致で承認された。

○第3期区民会議のまとめに向けて

※配付資料「活動報告書構成素案」「活動整理のためのマトリックスの素」を参照

※資料に基づき、コンサルタントより説明。

- ・まとめに向け、12月全体会の前に各部会で活動評価と整理をしていただき、これを受けて12月の全体会に粗素案を提示する。12月全体会での議論の結果を基に素案を作成し、1月全体会でご審議いただきたい。これにより、3/1発行予定の区民会議だよりも間に合い、2月全体会の討議で成案とすることが可能となる。

(質疑)

委員：報告書構成について、部会活動の報告と評価は、切り離さなくても良いのではない
か。

事務局：第3章と第4章は、まとめた章立てにしたい。

委員：第5章の“メッセージ”は、具体的にどのようなイメージか。

事務局：第5章の“メッセージ”は、区民会議からの“提言”を柔らかい表現にしたもの。

委員：昨期は、各委員からの感想を600～800字程度で入れていた。今回も入れたい。

委員：12月全体会までの部会の検討は、いつまでに行えばよいか。

事務局：粗素案は、項目立ての確認をするためのものと考えている。できれば役員会前まで
に、無理な場合は全体会までに部会を開いていただきたい。

■次回会議日程

○役員会：12月17日（水）18:30～に決定した。

○全体会：12月25日（木）18:30～に決定した。